



LIBRARY NEWS

学校司書の釜澤です。5月は、校外学習、宿泊学習、修学旅行と旅行的行事が続きましたね。もう6月も半ば過ぎ。暑い日と肌寒い日があって、この時期の言葉である“リラ冷え”を想起します。皆さんは体調を崩したりしていませんか？そして“晴耕雨読”。読書は楽しみの一つでもあり、知識や勉強の糧でもあります。ぜひ気軽に学校図書館に立ち寄って、活用してくださいね！



1 特集展示について (7月31日まで)

① 勉強の仕方について

『勉強するのは何のため？』、『中学生 中間・期末テストの勉強法』、『嫌いな教科を好きになる方法、教えてください！』など。

② アウトドアの活動

『小世里のキラリ！見つけ旅』、『アウトドア&感動体験ガイド北海道』、『札幌の秘境』、『カヌーツーリング北海道』など。

③ ミステリーとホラー

怪談絵本から『悪い本』など、外国のミステリーでは、アガサ・クリスティーの『そして誰もいなくなった』、東野圭吾の『白夜行』、辻村深月の『冷たい校舎の時は止まる』などを展示しています。

本が借りられた場合は別の本を追加します。

2 図書館で勉強！！

6月13日(木)から、放課後にテスト勉強のために来館する生徒が増えました。先生たちの呼びかけもあり、ぜひ図書館を活用してください！

3 1回目の本の発注について

6月14日(金)に1回目の本の発注をしました。80冊。皆さんからのリクエストや市内の学校司書のオススメ本、ブックフェアの展示本、本のカatalogなどを参考にしました。本が学校に届くまで、もうしばらくお待ちください。



4 おすすめ本の紹介



1) 『オリンピック大事典』 和田浩一・監修

『パラリンピック大事典』 和田浩一・監修 堀切功・監修協力

この2冊は、2020年の東京オリンピックとパラリンピックの3年前に発刊された本です。それぞれの歴史や各種競技について、また新たに加わった種目などが紹介されています。今年は7月26日（金）から8月11日（日）までパリを中心に開催されます。改めてオリンピックとパラリンピックについて詳しく知ることができると思います。

2) 『今、世界はあぶないのか?』 ルイズ・スピルズベリー・文、他

4分冊の絵本です。“争いと戦争”、“難民と移民”、“貧困と飢餓”、“差別と偏見”。なぜ戦争が起こるのか、どうして難民や移民になるのか、貧しくお腹を空かせているのはどんな人たちか、なぜ差別や偏見があるのか。世界で起きていることを考えるきっかけになるでしょう。

3) 『ひんやりスイーツ』 ベターホーム協会・編集

見ているだけで美味しそうな冷たいスイーツ。桜のレアチーズケーキ、いちごの水まんじゅう、甘夏のゼリーなど。ぜひ、今年の夏は冷たいスイーツ作りに挑戦してみたいものですね。



5 学校図書館の装飾について

6月から7月にかけて、アジサイなど季節にちなんだ装飾を図書局員の皆さんの協力で準備しています。もう少ししたら展示替えします！

* 学校司書のコラム *

今年は、北海道神宮例祭（札幌まつり）が6月14日（金）から16日（日）まで開催されましたね。北海道神宮と中島公園。家族で行った人もいるでしょうか？私は偶然、狸小路で神輿（みこし）行列を見ました。何十年ぶりでしょうか！100年以上の歴史があるそうです。小学生の頃は、よく家族で中島公園に行ったものです。最近は、すっかりお祭りから遠ざかっていました。

テストや中体連の大会も間近に迫っていますね。それぞれ悔いのないように頑張ってください。そして、学校図書館もどんどん利用してくださいね！